

調査報告書  
[商標出願前調査]

平成 28 年 11 月 9 日

〇〇〇〇株式会社  
〇〇 〇〇 様

アイアット国際特許業務法人  
弊社担当者: 〇〇 〇〇

## 1. 本件調査対象

調査対象商標	
調査対象商品・役務	

## 2. 登録の可能性

\_\_\_%

## 3. 調査抽出条件

調査国	日本
調査実施日	年 月 日
調査手段	特許庁 J-PlatPat
分類および 類似群コード	・第 類 商品・役務 (類似群コード) ・第 類 商品・役務 (類似群コード)

商標出願する際、商標を使用する商品や役務（以下、指定商品等という）を、特許庁が規定する分類（区分）を用いて特定する必要があります。その分類には、その分類に属する商品等が、商標の使用態様において類似する群に分けられており、その群には所定のコード（以下、類似群コード）が付与されています。本件の場合、上記の分類および群が妥当と考えられます。

## 4. 検討結果

## 5. 添付資料の目録

但し、この調査は、特許庁の **J-Platpat** を用いたものであり、データが登録されるには3カ月程度のタイムラグがあり、その期間のデータの検索はできませんのでご了承ください。  
また、この調査報告は登録を保証するものではありません。

以上